

H16名古屋第2合同庁舎耐震改修工事ニュースNO. 13

○防災拠点としての機能を確保するために、B1階の柱頭に免震装置を組み込む中間階免震工法を用いて改修を行います。

平成18年6月 発行

■ 6月の主な作業内容

- ・北面の東半分は、免震工事と正面玄関の庇・階段の工事を進めています。
- ・B2階は、柱・梁の補強工事を引き続き行います。
- ・B1階は、免震装置取付けを引き続き行います。
- ・エレベーター1、2号機は全階工事中です。
- ・階段は中央と東階段の地下階で工事中です。

* 工事についての質問等は下記までご連絡下さい

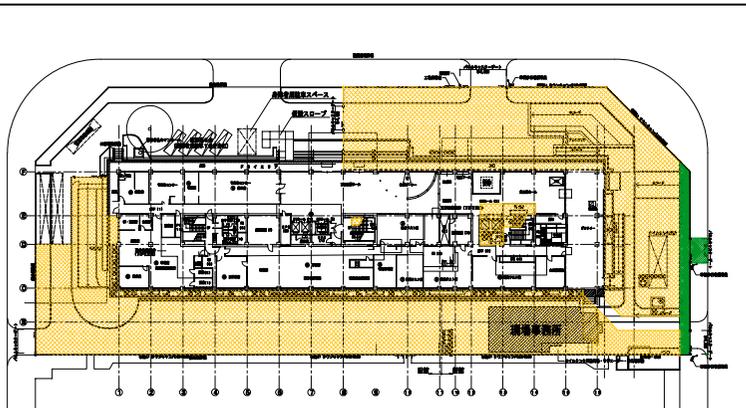
中部地方整備局 営繕部
保全指導・監督室 奥村 TEL 052-953-8196



無水削孔器による床穴あけ
地下2階に電気室があるので水を使わない
工法で床のコンクリートに穴をあけています。



コンクリート工事
南面バルコニーのコンクリート打設状況



6月 1階工事範囲図



B1階 免震工事 庁舎中央列の柱
柱を切る前に、柱が支えている約200～
600tの荷重をジャッキで支えています。



B1階 免震工事 庁舎中央列の柱
免震装置(ゴム免震)をレーザー測量器で
正確に取付けています。